

第73回研修会 新聞掲載記事

2月9日土曜日の釧路新聞に、第73回研修会(北海道・標津)の活動を掲載して頂きました！

雪玉を並べてランタンを作る留学生たち

冬の遊びを楽しむ

エコツアーリズム 受け入れの留学生

標津

【標津】体験型観光を推進する標津町エコ・ツーリズム交流推進協議会は7日から3回目となる留学生の受け入れを行っている。前都圏の大学などに通う留学生や、母国で日本語を学ぶ学生らを対象とした研修

などが行われた。

今回は中国、韓国、カナダ、トルコ、フィンランド

の5カ国の留学生11人と、香港で日本語学校に通う学生ら9人が参加。研修は、

留学生支援や国際交流の促進を図る共立国際交流奨学財団(本部東京)の主催で、

北海道や沖縄でのホームステイを通して文化を学んだり、地域の人々との交流を目的としている。

8日の午後から、標津サイモン科学館で行われたア

イスランタン作り体験では、防寒着に身を包んだ留

学生らがいてつく寒さに負けじと奮闘。水を含ませた

雪玉を並べてランタンを作った後、みんなで協力して

高さ約2メートルの雪のまを

り上げた。

日本のアニメやマンガ、男性アイドルがきっかけで

大学卒業後、香港の日本語学校に通い出した鄭紫茵(ティ・チー・ヤンさん)は

「雪は初めて。真っ白な風景がとてもきれい」と流ちょうな日本語で話していた。

留学生らは12日まで滞在し、金山スキー場でスキーや、野付半島でバードウォ

ッチングなどを楽しむ。

(原田未央)

釧路新聞

SENSHIN

根室版

2月9日土曜日

発行所 釧路新聞社

©釧路新聞社2013

2月12日火曜日の釧路新聞に、第73回研修会(北海道・標津)の活動を掲載して頂きました！

雪玉を積み重ねたアイスランタンを作る外国人留学生ら

留学生冬の遊び体験

エコツアーリズム協 研修旅行受け入れ

【標津】町の体験観光ではの体験を楽しんだ留学生ら11人と、香港で日本語学校に通う学生ら9人が参加。研修は、

留学生支援や国際交流の促進を図る共立国際交流奨学財団(本部東京)の主催で、

北海道や沖縄でのホームステイを通して文化を学んだり、地域の人々との交流を目的としている。

8日の午後から、標津サイモン科学館で行われたアイスランタン作り体験では、防寒着に身を包んだ留学生らがいてつく寒さに負けじと奮闘。水を含ませた雪玉を並べてランタンを作った後、みんなで協力して高さ約2メートルの雪のまをり上げた。

日本のアニメやマンガ、男性アイドルがきっかけで大学卒業後、香港の日本語学校に通い出した鄭紫茵(ティ・チー・ヤンさん)は「雪は初めて。真っ白な風景がとてもきれい」と流ちょうな日本語で話していた。

留学生らは12日まで滞在し、金山スキー場でスキーや、野付半島でバードウォッチングなどを楽しむ。

(原田未央)

北海道新聞

夕刊

2013年
2月12日 火

発行所：北海道新聞社
札幌市中央区大通西3丁目6
〒060-8711 電話：011-221-2111
www.hokkaido-np.co.jp